

故・白川静名誉教授 生誕 100 年記念「創作漢字コンテスト」の実施について

創作漢字コンテスト応募要項

『字統』『字訓』『字通』の字書三部作を著し「白川文字学」を打ち立てたことで知られる文化勲章受章者、故・白川静さんの生誕100年を記念し、「創作漢字コンテスト」を実施します。

漢字はもともと4千年前の中国で、事物を写すことを中心にして作り始められました。その後わが国でも「人」と「動」を組み合わせた「働」、「山」を「上り下り」するところからできた「峠」など、多くの漢字(国字)が創案されています。いま私たちが享受している豊かな漢字文化は、いふなれば日中の先人らによる「創作のたまもの」でもあります。

そこでコンテストでは、「100年後まで残る漢字を作ってみませんか」をキャッチフレーズに、設定されたテーマに沿う斬新な「創作漢字」を募集します。「こんな漢字があればいいな」と思うような作品を奮ってお寄せください。

テーマは「世相」「生活」「夢」のいずれかです。新たな発想による創作漢字で、世相や生活、夢のひとこまをすくい上げてみてください。

応募作品は立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所所長の加地伸行さんを審査委員長に、作詞家の秋元康さんらが審査します。最終審査の結果は5月に産経新聞のほか、産経グループ各紙でも発表する予定です。

応募要領は以下の通りです。

【作品】テーマに沿って創作した漢字を1文字(クイズめいたものではなく、実際に通用し得ると想像できる文字)。漢字には読み(訓)と意味を必ず付記してください(音読みがあれば音も)。

* 未発表のオリジナル作品に限り、二重投稿は固くお断りします。応募作品の著作権は産経新聞社に帰属し、作品は返却しません。入賞作品については審査員が修補することがあります。個人情報が入賞者を除き、審査終了後にすべてを破棄します。

【部門】A部門=社会人・大学生の部 B部門=小・中・高校生の部

【送付】必ずはがきで。1通につき1字(何通でも可) 氏名、年齢、生年月日、学校名・学年、郵便番号、住所、連絡先電話番号を明記 締め切りは3月31日(水) = 必着 送付先 =

〒100-8696 郵便事業(株)銀座支店大手町分室私書箱2003号

産経新聞社「創作漢字コンテスト」事務局A部門係(またはB部門係)。

MSN産経ニュース(<http://sankei.jp.msn.com>)に詳しいご案内を載せています。

【賞】「白川創作漢字最優秀賞」1名に図書カード(10万円分)と字書三部作(『字統』
『字訓』『字通』) 「一般・大学の部優秀賞」5名、「Z会特別賞」(小・中・
高校生の部対象)5名にそれぞれ同(3万円分)と字書三部作 佳作30名に同
(3千円分)と字書三部作のうちいずれか1点 を贈ります。

【主催】産経新聞社、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

【後援】サンケイスポーツ、夕刊フジ、SANKEI EXPRESS、
フジサンケイビジネスアイ、正論

【特別協賛】株式会社Z会

【協賛】株式会社トンボ鉛筆ほか

【協力】平凡社

産経ニュースHPはこちら

<http://sankei.jp.msn.com/culture/academic/100219/acd1002190506004-n1.htm>